

滝川

「木の城」元社員が設立 「しんせつ」が見本市



【滝川】経営破綻した住宅建設会社「木の城たいせつ」の元社員で設立したリフォーム会社「しんせつ」（滝川市泉町286、三浦清司社長）が25日、本

社敷地に、外壁材などの展示場「木の城見本市場」を開設した。

「木の城見本市場」のテープカットを行う三浦社長（右から3人目）ら

外壁材展示は、道内最大規模。1・8坪四方の外壁のサンプルを211枚並べてある。ショールーム「実物提案館」には内装材や水回り用品約100種類500点を展示。子どもを遊ばせられる公園も設けた。

式典で、三浦社長は関係者120人を前に「木の城のお客さまの快適生活のために役立つ

ちたい。社員力を合わせて、絶対につぶれない会社になりたい」と決意を述べた。

同社は現在、滝川、札幌、函館などに5事業所を置き、昨年度売り上げは3億3450万円。社員は40人。

（佐竹政治）

吉田 定男さん（よしだ・さだお）旧栗沢